

気温の上昇による徒長に注意！

3月に入ると気候も穏やかになってきますが、暖かさと寒さを繰り返し、生育も乱れがちになります。また、後半に入り草勢が落ちてくると、病気におかされやすくなります。厳寒期とは異なる管理を行い、最後まで安定した収量を確保しましょう！

【季節の変わり目には細心の注意を！】

季節の変わり目に、
栽培管理も見直そう！



春先の特徴

ハウス内の気温や地温が上昇することにより、養分吸収力が高まり、急激に生育が進みます。すると、草勢が強くなり徒長気味になることによって、草勢(栄養生長)と花芽(生殖生長)のバランスが崩れ、作の後半にかけて収量の低下を招くこととなります。

土壌病害の恐れ

長期間に渡る栽培により、土壌の物理性・化学性・微生物性が崩れ、病原菌が増えるとともに、活動も活発になります。さらに、根が弱っているところへ、地温の上昇により病原菌の活動が始まります。そこで、有効菌の活動を促し、根を最後まで守りましょう。

気温の上昇

急激な生育

バランスの崩れ
(花芽の減少)

長期間に渡る栽培によって地力が落ちている

物理性の悪化

- ・土が固くなる
(通気性・排水性の悪化)
- ・腐植の減少
(地力の低下)

化学性の悪化

- ・ECが高くなる
- ・PHの変化
- ・養分バランスの変化

微生物性の悪化

- ・悪玉菌の増加
- ・微生物相の偏り

【施用例 (10a 当たり)】

【1】リン酸補給で徒長を防ぐ

MリンPK 液肥の素・・・ 1~2kg を必要量の水に溶かしてカン水

水に溶けやすく、残留物が出ないためカン水チューブなどでの使用に適しています。

チッ素	水溶性リン酸	水溶性カリ	水溶性苦土
4.0	30.0	6.0	5.0



【2】MリンPK とボカシの置き肥で安定した肥効を確保

MリンPK・・・ 1袋~1袋半 (20~30kg) を根域周辺に散布

※**スーパーMリンPK**の場合は1袋~1袋半 (12.5~19kg)

カン水だけでなく、置き肥も利用することによって、切れ目のない安定した肥効が期待できます。

ボカシ肥 (MB有機シリーズ) との併用で、新根発生の促進や、土壌環境の改善にも効果があります。



【3】土壌病害対策

バイオ根助・・・ 500~1000 倍液

キトチンキ・・・ 500~1000 倍液

} 混合してカン水

高純度の木酢液と、カニ殻から抽出したキトサンによって、放線菌などの有効菌を増殖させ、悪玉菌の増殖を抑えます。また、キトサンは植物内部の免疫力を高める効果もあります。



※詳しいご質問は各代理店またはミズホ会本部まで

～遅霜害を繰り返さないために～

昨年、4月下旬の寒波により、開花期、結実期が重なった果樹の多くで被害が出ました。
 近年は気象の変化が激しくなっており、春先の異常低温も珍しい状況です。

【生育ステージと安全限界温度（単位：℃）】

果樹	生育ステージ	安全限界温度(℃)	生育ステージ	安全限界温度(℃)	生育ステージ	安全限界温度(℃)	生育ステージ	安全限界温度(℃)
リンゴ (ふじ)	発芽直前	-3.5	発芽期	-2.2	展葉初期	-2.2	花蕾露出期	-2.1
							花蕾着色期	-2.0
ナシ (幸水)	発芽期	-3.3	花蕾露出期	-2.5	花弁露出始期	-2.5	花弁白色期	-2.5
							開花直前	-2.0
モモ (あかつき)	花蕾着色期	-2.3	花蕾露出始期	-2.3	花蕾露出期	-2.3	満開期	-2.3
							落花期	-1.9
オウトウ	花蕾露出期	-2.2	花弁露出始期	-1.7	開花直前	-1.7	満開期	-1.5
							落花直後	-1.1
ブドウ	発芽期	-3.9	1葉期	-2.8	2葉期	-2.2	3葉期	-2.2
							4葉期	-2.2

(参考：平成 22 年福島県農業総合センター果樹研究所)

※安全限界温度とは、該当温度下に 1 時間置かれた場合に、被害がわずかでも発生する恐れがある温度です。

【遅霜害について】

- ・花蕾から開花するに従って低温に弱くなります。
- ・雌しべや子房の褐変、しおれ、受粉不良などの影響が現れ、結実不良、奇形果の原因

【対策】

- ・花や若葉の保護
- ・摘果後の新梢管理
- ・貯蔵養分の蓄積
(収穫後のお礼肥で対策)

花や若葉
の保護

摘果後の
新梢管理

収穫後の
お礼肥

【葉面保護】

【リーフSG】

天然多糖類（プルラン、トレハロース）配合活性剤。葉面を保護し、霜、凍結から葉面を保護します。

【使い方】

1000 倍液を 3～5 日おきに 2～3 回葉面散布

＜使用例（10a 当たり）＞

果樹：1 回当たり、約 2 袋使用（約 400 ㍓散布）

また、冬野菜の凍害や、夏野菜の干ばつ対策にも有効です。

葉菜類：1 回当たり、約半袋使用（約 100 ㍓散布）

果菜類：1 回当たり、約 1 袋使用（約 200 ㍓散布）

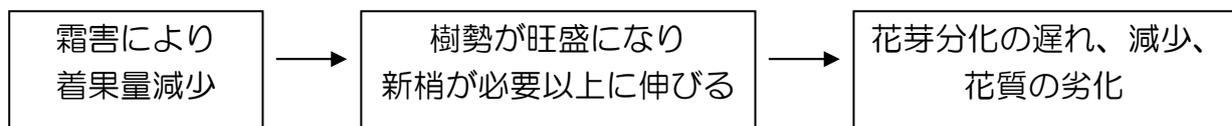


NET : 200g

※ご注文は 1 セット (5 袋) からとなります。

【霜害に遭った場合の管理】

着果量が少なくなることによる樹勢管理に注意！！



悪循環

新梢の伸びを **MリンPK** でしっかりと抑えて悪循環に陥らないように！

【使用方法】摘果直後に 30～60kg（10a 当たり）

